

さわやかな風と 出会いの元気発進都市

「東御市誕生」



4月1日午前0時 カウントダウンをする市民

平成16年4月1日、旧東部町・旧北御牧村がそれぞれの町村の歴史に幕を閉じ、県下で18番目の市が誕生しました。

郡境をまたぐ合併、任意法定協議会を経ずに法定協議会を設置し、協議を行うこと1年3か月で国の許可までたどりつけるというスムーズな合併でした。

人口は、32,150人、10,868世帯（4月1日現在）、人口で見ると県下では16番目となります（4ページ参照）。

この歴史的な瞬間をご自分の目で見られた方、また見られなかった方もいると思います。両町村の閉町・閉村式の様子、新市誕生を祝うカウントダウン、開庁式などの一連の行事を中心にお伝えします。

当日は、寒さが厳しいなか500名を越す大勢の市民の皆さんが参加。午後9時から始まったカウントダウンは、常田道祖神獅子舞保存会の皆さんによる獅子舞で威勢良くオープニング。その後は、トン汁の無料サービスをはじめ、屋台やダーツゲーム、東御市スゴロクイズゲーム大会で会場は大きく盛り上がりました。そして、待に待った午前0時に近づき、司会者からの合図で、「10、9、8、……3、2、1、0『ゼロ』」と参加者全員が大合唱。その合図とともに、クラッカーと風船により盛大に祝い、「祝東御市」の電飾文字が点灯され、ドラゴン花火もあがりました。



新市誕生を祝うカウントダウン

3月31日、新市東御市を祝うカウントダウンが市役所の駐車場にて行われました。このイベントは、東部町商工会青年部などによる実行委員会が行い、1か月ほど前から企画・準備を進めてきました。

当日は、寒さが厳しいなか500名を越す大勢の市民の皆さんが参加。午後9時から始まったカウントダウンは、常田道祖神獅子舞保存会の皆さんによる獅子舞で威勢良くオープニング。その後は、トン汁の無料サービスをはじめ、屋台やダーツゲーム、東御市スゴロクイズゲーム大会で会場は大きく盛り上がりました。そして、待に待った午前0時に近づき、司会者からの合図で、「10、9、8、……3、2、1、0『ゼロ』」と参加者全員が大合唱。その合図とともに、クラッカーと風船により盛大に祝い、「祝東御市」の電飾文字が点灯され、ドラゴン花火もあがりました。